【日本自費出版ネットワーク】メールマガジン★リバティ・パブ No.61
このメールマガジンは、NPO法人日本自費出版ネットワークの会員の皆様にお届けしています。

◇□◇□◇□◇□◇□――――――――――――――――□◇□◇□◇□◇

◆NPO法人日本自費出版ネットワーク・コミュニティサロン◆
「リバティ・パブ」
2022-10-1 No.61

◇□◇□◇□◇□◇□――――――――――――――――□◇□◇□◇□◇

リバティ・パブとは…
自由な思いをカタチにしていこうという人たちが集い、
情報を共有する場です。

・リバティ…Liberty(自由)
・パブ……Publication(出版)とPublic House(公共の場)、PUB(大衆酒場)を掛けて

私たちの使命は、あふれる情報を文字にとどめ、言葉を編み、あるいは絵や写真にして、
「本」に残したいという著者の思いを共有し、一緒に本を作り上げていくことです。
著者の思い描くものよりもさらに良いものに作り上げていく工程は、芸術作品を作り
出すことにも似ています。そう、自費出版は文化ですね。
リバティ・パブで一緒にこの文化を広めていきましょう。

□□ ―――――――――――――――――――――――― □□

こんにちは！日本自費出版ネットワークのメルマガ担当鳥原由美です。

猛暑の後は台風続き、10月に入っても真夏日が現れたりと不安定な気候ですね。
皆さま台風は大丈夫だったでしょうか？

ところで、私は最近ラジオ体操を毎朝やっています。第一と第二をやっても6分ちょっと。
短時間で様々な効果が期待できる全身運動のようです。
スポーツの秋に継続していきたいと思っています。

それでは、今日も元気に「リバティ・パブ」№61をお届けいたします。

◆◆◆◆◆◆◆◆ CONTENTS ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

1．ニュース …… 第25回日本自費出版文化賞大賞に
『There I sense something』

2．ニュース …… NPO認定自費出版アドバイザー試験
1級1人2級27人が合格

3．お知らせ ……2022日本自費出版フェスティバルが11/12に開催
ボランティア募集

4．自費出版事情… ～会員便り～№58

☆ 知っとこ旭川 その 5

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

□□ ―――――――――――――――――――――― □□

1.ニュース …第25回日本自費出版文化賞大賞に
『There I sense something』

□□ ―――――――――――――――――――――― □□

第25回日本自費出版文化賞の最終選考会と記者発表が9月7日（水）東京武蔵野市の吉祥寺東急REIホテルにて開催されました。3年ぶりの対面での選考会です。大賞にはプロダクトデザイナーの寺内ユミさん（佐賀県唐津市）の作品『There I sense something』（そこにある何か）に決まりました。グラフィック部門担当の小池一子選考委員が「日本の工芸はそれぞれが生まれた風土の中から現れ出ていることをあらためて知らされる美しい本の登場である」と大賞推挙の理由を記しています。なお、グラフィック部門からの大賞は今回で5度目となりました。

□□ ―――――――――――――――――――――― □□

2.ニュース …NPO認定自費出版アドバイザー試験
1級1人2級27人が合格

□□ ―――――――――――――――――――――― □□

2022年のNPO法人日本自費出版ネットワーク認定自費出版アドバイザー試験の結果が出ました。1級は株式会社第一印刷（長野県安曇野市）の高山由利子さんが合格。2級は27人が合格しました。今回は1級2級とも受験生全員が合格です。なお、合格者28人中6割の17人がネットワーク会員外で、NPO認定アドバイザー制度の広がりを感じます。

□□ ―――――――――――――――――――――― □□

3.お知らせ …2022日本自費出版フェスティバルが11/12に開催
ボランティア募集

□□ ―――――――――――――――――――――― □□

「2022日本自費出版フェスティバル」が3年ぶりに11月12日（土）東京のアルカディア市ヶ谷で開催されます。主な内容は第25回日本自費出版文化賞の作品展示と表彰式、受賞者のスピーチですが、受賞作品の即売会も行われます。なおコロナ感染防止のため懇親会は中止となりました。

現在、当日の運営に参加できるボランティアを募集しています。主な役割として、作品展示、入口案内、受付、会場案内、司会進行、舞台設営と誘導、映像・写真、即売会などがあります。ボランティアの方は当日10時集合で17時ごろまでのお願いになりますが、フルタイムが難しい方は、それに合った役割をお願いしますので、可能な方はお申し込みをお願いいたします。

申し込みはお名前と事業所（個人会員の方は「個人会員」）と電話番号を記して、事務局までメールかFAXでお願いいたします。

メール:pp@japan.email.ne.jp　　FAX:03-5623-5473

□□ ―――――――――――――――――――― □□

4．自費出版事情 … ～会員便り～ №58

□□ ―――――――――――――――――――― □□

神奈川県相模原市で出版社を営んでいる現代図書の池田と申します。

当社は、一般社団法人　日本書籍出版協会の正会員でもあり、創立から
長年に渡り、専門書や学術書、教科書、テキストを中心に取り扱い、
多くの先生方の書籍を出版してまいりました。

近年、翻訳出版を希望される先生や一般の方から大変多くのご相談を
いただいております。
現在でも、3つの翻訳案件が刊行に向けて進行しております。

海外の著作物を翻訳して出版するには、著作権を持っている著者や現地の
出版社との交渉が必要となります。
当社が窓口となり、翻訳エージェント会社を通じて、印税や出版条件など
の交渉を行い、翻訳出版権の取得から出版に至るまで一貫して対応しております。

「海外の書籍を翻訳して出版したい」とお考えの方がいらっしゃいましたら、
ぜひ弊社までご相談ください。

株式会社現代図書
代表取締役　池田廣子

□□ ―――――――――――――――――――― □□

☆　知っとこ旭川　その 5

□□ ―――――――――――――――――――― □□

「あさひかわ」か「あさひがわ」か

　日本のどこかにあさひがわという川があるようですが、当地も二つの呼び名が
存在していました。昭和の終わり頃まで、駅名はあさひかわとあさひがわが混在
していました。地元月刊誌などでちょっとした論争がありましたが、国鉄民営化
の嵐の中であさひかわと書き換えられて、論争は終息しました。
市民は以前から清音であさひかわと話しています。汽車が駅に到着すると駅で駅名
を放送していましたが、「あさひ～がわ、あさひ～がわ」と叫んだ方がゴロがいい
のかもしれません。
同様に大雪山連峰をだいせつざんと国土地理院地図に書いてあるようですが、地元
ではやはり清音でたいせつざんと呼んでいます。何故かは分かりません。ちなみに
大雪山という山はありません。北海道の屋根旭岳（あさひだけ）をはじめ一帯の山々
を大雪山連峰、略して大雪山といいます。

　先日は日本一早い紅葉を見に、高原温泉沼めぐりに行ってきました。沼めぐりとは

いってもちょっとした登山で、ヒグマ対策のため3時までには登り口に下山という条件付きですが、高度があがるにつれ、紅葉・黄葉・緑葉・青空・湖沼と織りなす景色に癒やされて参りました。(写真添付)

以前に地消地産型産業について書きましたが、すでに廃れた産業もあります。軍手のために農家に綿花を育てさせ、軍手を作る工場が町の中にあったそうです。油をとるのにひまわりや菜の花を植えさせ、加工する工場がありました。綿羊もジンギスカンを食べるためでなく羊毛を防寒具に仕立てるために推奨されました。映画の二・二六や八甲田山に出てくる軍人が着ている防寒服は厚く織られた羊毛でできていたんです。高校を備えた紡績工場もありました。じゃがいもは良質の澱粉がとれますが、それを使ってオブラートを作る工場が我が社の近くにあったということです。

東京浅草の雷門近くに神谷バーという由緒あるカフェはご存じでしょう。ここで生まれた電気ブランが世のビンボーな男達を慰めていたようです。この創業者神谷さんは旭川で農場を起こし、そこの芋でアルコールを製造する工場を作った人です。当時は呑むより別の用途のようですが、今では焼酎「ビッグマン」「鍛高譚」や日本酒「大雪の蔵」で知られています。

一方世のオトコどもを慰めていた日本酒の蔵は、戦時中の産業統制で統合させられたり、転換をさせられたり、今でも営業しているのは3社しかありません。このところ若い経営者が蔵を復活させ、地元でも酒米を栽培するようになるなど、軍隊なくても新しい息吹が生まれています。

株式会社あいわプリント
渡辺　辰美

****

★あとがき

名古屋は真夏日もある日々ですが、旭川ではもう紅葉も見られるのですね。

さて、日本自費出版文化賞大賞も決定し、そして3年ぶりの日本自費出版フェスティバル開催も迫ってきました。
残念ながら懇親会は行われませんが、受賞者のスピーチは楽しみです。
スポーツの秋、そして読書の秋、さらには食欲の秋も謳歌したいと思います。

最後までお読みくださりありがとうございました。

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら
yumi@maruwanet.co.jp　まで、お願いいたします。

::*:

http://www.jsjapan.net/

::*: